

パリ、2018年2月12日 - 17時35分

## 2017年通年業績：純利益は8,320万ユーロに倍増、Fit to Win計画に定める資金最適化策を促進

- **売上高**：連結範囲調整後<sup>1</sup>および為替変動調整後で、0.3%増えて13億5,490万ユーロに
  - 2017年第4四半期の売り上げは 比較可能ベース<sup>2</sup>で、2.3% 増
  - 成熟した市場の年間成長率は2.8%、新興市場のトレンドには変化なし
  - 価格に圧力がかかり続ける中、顧客維持率は上昇
- **正味損害率は14.1ポイント改善して51.4%に、年間のコンパインドレシオは86.6%**
  - 2017年第4四半期は、アジアおよび北米での損害の動向が良好であったことから、正味損害率は再び改善し41.8%に
  - 成熟した市場：保険金請求はかなりあったものの、好調
  - 正味費用率は35.2%で安定（2016年は連結範囲調整後<sup>1</sup>で35.1%）
- **純利益（コファスグループシェア）**：8,320万ユーロ、うち2017年第4四半期は2,820万ユーロ
- **Fit to Winの枠内で行った経費削減投資**
  - 削減した経費：計画を上回って1,900万ユーロ；2018年の削減目標3,000万ユーロを確認
  - 成長、リスク管理及び支払能力、グループの変革への投資
- **ソルベンシーレシオは16ポイント上昇して最大166%<sup>3</sup>**
- **コファスグループはFit to Win計画に定める資金管理策を促進している。**
  - 予定配当：1株当たり0.34ユーロ<sup>4</sup>（つまり、1株当たりc.64%の収益）
  - 3,000万ユーロを目標に株の買戻しを行うことで配当性向は2017年の収益に対してc.100%に

別様の明示が無い限り、変動は2016年12月31日との比較で表されている。

コファスCEOのザビエ・デュランは次のようにコメントしている：

「コファスの2017年の業績は、力強い改善を見せています。これは、経済環境が良好であり、またFit to Winの枠組みの中で行っている措置によって、5四半期続けて損害率を減らすことができているからです。2017年は、純利益が倍増して8,320万ユーロとなり、支払能力が強化されました。資本管理の方針に沿って、1株あたり0.34ユーロの配当に加え、総額3,000万ユーロを目標とした株の買戻しが可能になりました。

コファスは、長期的な価値創造モデルへの移行を順調に進めており、顧客サービスの質を最優先に、変革を加速させるための投資を行っています。

<sup>1</sup> 連結範囲調整後＝国家の貿易保険管理（2016年度の5,340万ユーロの収益と2,730万ユーロの支出；2017年度の60万ユーロの残余収益）を除く。コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。この事業の影響を受ける数値は、比較を可能とするために再掲している。

<sup>2</sup> 比較可能ベース＝連結範囲および為替変動の調整後

<sup>3</sup> このソルベンシーレシオは、コファスのソルベンシーIIの解釈に基づく試算である。確定値は試算値とは異なる可能性がある。ソルベンシーレシオの見積額は監査を受けた数値ではない。

<sup>4</sup> 1株当たり0.34ユーロの予定配当は2018年5月16日の株主総会の承認を得る必要がある。

## 2017年12月31日時点の主な数値

コファスSAの取締役会は2018年2月12日の会合で2017年12月31日時点の連結財務諸表を検討した。以下は監査前の財務諸表である。財務諸表は 監査委員会が検討中であり、証明作業が進んでいる。

損益計算書項目(単位:100万ユーロ)	2016年 公表	2016年 SEGM*除く	2017年	%	% FX除く
粗経過保険料	1,115.1	1,115.1	1,109.7	(0.5)%	+0.2%
サービス収益	242.8	296.2	245.2	+0.8%	+0.8%
<b>収益</b>	<b>1,357.9</b>	<b>1,411.3</b>	<b>1,354.9</b>	<b>(0.3)%</b>	<b>+0.3%</b>
保険引き受け収入/損益(再保険後)	12.9	-13.2	99.8	N.S.	
投資利益(管理費用控除後)	48.0	48.0	55.3	+15.1%	
<b>当期営業利益</b>	<b>60.9</b>	<b>34.8</b>	<b>155.0</b>	<b>x4.5</b>	
その他営業利益および営業費用**	53.5	53.5	-0.6	N.S.	
<b>営業利益</b>	<b>114.4</b>	<b>88.3</b>	<b>154.4</b>	<b>x1.7</b>	
<b>純利益</b>	<b>41.5</b>	<b>24.4</b>	<b>83.2</b>	<b>x3.4</b>	<b>x3.5</b>

  

主要比率	2016年 公表	2016年 SEGM*除く	2017年	%
損害率(再保険控除後)	65.5%	65.5%	51.4%	(14.1) ppts.
費用率(再保険控除後)	31.9%	35.1%	35.2%	+0.1 ppts.
コンバインドレシオ(再保険控除後)	97.4%	100.6%	86.7%	(14.0) ppts.

  

貸借対照表項目(単位:100万ユーロ)	2016年 公表	2017年	%
総資本(コファスグループシェア)	1,755.2	1,802.6	+2.7%
ソルベンシーレシオ	150%	166% <sup>5</sup>	16 ppts.

\* SEGM除く=国家の貿易保険管理 (State Export Guarantees Management) を除く; コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。この事業の影響を受ける数値は、比較を可能とするために再掲している。2016年~2017年の変動(%)はSEGM事業を除いたもの。  
\*\* 「その他営業利益および営業費用」には、2016年における国家補償管理事業の譲渡とFit to Win戦略計画の実施に関わるものを含む。

<sup>5</sup> このソルベンシーレシオは、コファスのソルベンシーIIの解釈に基づく試算である。確定値は試算値とは異なる可能性がある。ソルベンシーレシオの見積額は監査を受けた数値ではない。

## 1. 売上高

2017年、コファスは13億5,490万ユーロの連結売上高を記録した。これは、2016年と比べると、為替変動の調整後で0.3%の増加である。これらの数値は、2016年末に発効したフランス国家の貿易保険管理の譲渡の影響を調整した後の数値である。

業績の向上は特に2017年の第4四半期に顕著である。連結範囲および為替変動の調整後<sup>6</sup>の収益は、顧客事業の売上げが伸び、2.3%上昇した。しかし、経済環境も改善した状態が続いており、価格に圧力がかかっている。

他の事業（ファクタリングとサービス）の売上げも2016年と比べると<sup>6</sup>、2017年は2.4%伸びている。

顧客事業の伸びによって、2017年は保険料が4.9%増え（2016年は0.6%）、顧客維持率は2016年の88.0%から上昇し89.7%になった。価格は過去数年に比べるとやや好転しているものの、マイナス1.5%とマイナス圏内に留まっている。

新契約保険料は、成熟した市場では安定した新規契約があったが、新興市場で引受業務が抑制された結果、2016年から900万ユーロ減少し、1億2,900万ユーロだった。

西欧では、売上げが、連結範囲調整後<sup>6</sup>で2.3%、連結範囲および為替変動の調整後<sup>6</sup>で3.6%増えた。これは顧客事業の売上げが伸びたことと、好調であるSingle Risk and Bonds事業の新規契約によるものである。

北欧では、新契約保険料が低調なままであり、2016年に比べて売上げは1.1%の減少となった。

中欧、東欧では、為替変動の調整後の売上げがそれぞれ5.3%、3.7%増えた。この地域の国々はすべて、今年度のコファスの業績に貢献しており、特に第4四半期にそれが顕著であった。

地中海およびアフリカ地域では、良好な商機の継続と顧客事業の堅調さにより、イタリアとスペインが牽引する形で、為替変動の調整後の売上げはそれぞれ4.9%と5.4%の伸びを見せた。

北米では、売上げは10.5%、為替変動の調整後では8.9%減少した。2016年のような大きな契約は、今年は無かった。コファスグループは、カナダでの非営利契約については解除の方向で動いている。

新興市場での業績は、相変わらずリスク削減計画に左右される。中南米およびアジア太平洋地域での売上げは、それぞれ2.6%（為替変動の調整後では-1.6%）と11.7%（為替変動の調整後では-10.0%）の減少となっている。

<sup>6</sup> 比較可能な範囲＝国家の貿易保険管理（2016年度の5,340万ユーロの収益と2017年度に計上された60万ユーロの残余収益（2017年第4四半期）を除く。コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。この事業の影響を受ける数値は、比較を可能とするために再掲している。

連結総収益(単位:100万ユーロ)	2016年 公表	2016年 SEGM*除く	2017年	%	% FX除く
北欧	307.3	307.3	303.9	(1.1)%	(1.1)%
西欧	327.2	273.8	280.8	+2.3%	+3.6%
中欧・東欧	121.3	121.3	127.7	+5.3%	+3.7%
地中海・アフリカ	331.9	331.9	348.0	+4.9%	+5.4%
北米	136.1	136.1	121.9	(10.5)%	(8.9)%
中南米	77.7	77.7	75.7	(2.6)%	(1.6)%
アジア太平洋	109.8	109.8	96.9	(11.7)%	(10.0)%
<b>グループ合計</b>	<b>1,411.3</b>	<b>1,357.9</b>	<b>1354.9</b>	<b>(0.3)%</b>	<b>+0.3%</b>

\*SEGM除く=国家の貿易保険管理 (State Export Guarantees Management) を除く; コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。この事業の影響を受ける数値は、比較を可能とするために再掲している。2016年~2017年の変動(%)はSEGM事業を除いたもの。

## 2. 業績

### - コンバインドレシオ

2017年のコンバインドレシオ(再保険控除後)は86.6%(2016年<sup>7</sup>から14ポイントの低下)、2017年の第4四半期は76.4%だった。

#### (i) 損害率

損害率(再保険前)は2017年を通して改善した。2017年の第4四半期、数件の随意的再保険契約で、損害率に9.7ポイントの負の影響があった。この影響で、2017年の第4四半期の損害率(再保険前)は40.6%だった。こうしたケースに伴う付保の割合は高いため、純損害率への影響は限定的である。

再保険控除後の損害率は、2017年は51.4%で、前年より14.1ポイント低い。2017年の第4四半期は41.8%で、いくつかの大型保険金請求の案件はあるものの非常に良いレベルである。経済環境全般は良好であり、保険金請求の一件当たりの平均コストは下がり、過去数年の損害の回復率は改善している。

#### (ii) 費用率

コファスは経営効率改善計画の遂行を続けている。2017年の経費削減額は1,900万ユーロになり、計画を上回っている。こうした経費削減は、2017年に行った投資1,600万ユーロを優に超える。内部コストは主にインフレと2017年の第2四半期に計上された600万ユーロの(イタリアでの)臨時的税金支払いによって生じた。

再保険控除後のコファスグループの費用率は、2017年は35.2%であり、2016年(連結範囲調整後<sup>7</sup>で35.1%)と比べて安定している。

<sup>7</sup>連結範囲調整後=国家の貿易保険管理(2016年度の5,340万ユーロの収益と2,730万ユーロの支出; 2017年度に計上された60万ユーロの残余収益(2017年第4四半期))を除く。コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。この事業の影響を受ける数値は、比較を可能とするために再掲している。

- 財務利益

2017年の純財務利益は5,530万ユーロで、うち1,000万ユーロがキャピタル・ゲインであった。歴史的に低いインフレ率が続く中で、コファスは運用資産利回り(キャピタル・ゲインを除く)を安定させることができている。財務利益は、2017年は3,990万ユーロ(2016年は4,000万ユーロ)。キャピタル・ゲインを除く利回り<sup>8</sup>は、2017年は1.5%で、前年(1.6%)より少し下がった。

- 営業利益および純利益

2017年の営業利益は1億5,440万ユーロで、前年(2016年は8,830万ユーロ)<sup>9</sup>から74.9%増加した。これは主に損害率が下がったことによる。

実効税率は、新興市場での業績の改善により、2016年の50%から少し下がり41%になった。これには、フランスの税務監査に続く2017年第4四半期の臨時課税とフランスにおける利益配当税の回復に伴う収益が含まれている。

全体として、純利益(グループシェア)は、2017年は8,320万ユーロで、うち、2017年第4四半期は2,820万ユーロだった。

2017年は、1株当たりの利益に対するc.64%の配当性向(1株当たり0.53ユーロ)に対応する1株当たり0.34ユーロの配当<sup>10</sup>が提案される。

3. 支払い能力および配当

2017年12月31日時点で、自己資本(グループシェア)は、4,740万ユーロ(2.7%)増えて、18億260万ユーロになった(2016年12月31日時点は17億5,520万ユーロ)。この増加は主に、8,230万ユーロの純利益があったこと、2016年度に2,040万ユーロの株主配当を行ったこと、為替換算調整勘定に変動があったことによる。

RoATEは2017年12月31日時点で5.3%であった。これは主に営業利益の改善によるものである。

ソルベンシーIIの枠組みでの標準公式に基づいて計算すると、コファスのソルベンシーレシオは最大166%<sup>11</sup>と見積もられる。

これはグループの目標より幾分高いレベルだ。資金管理方針に沿って、コファスは*Fit to Win*計画に定める資金管理策を行っており、3,000万ユーロを目標に株の買い戻しを行う。グループは買われた株をキャンセルしようと考えている。したがって、株の買い戻しが完全に行われれば、株主投資利益は2017の収益の100%に達するだろう。

<sup>8</sup> 平均投資ポートフォリオに基づいて計算した収益性

<sup>9</sup> 連結範囲調整後=国家の貿易保険管理(2016年度の5,340万ユーロの収益と2,730万ユーロの支出;2017年度に計上された60万ユーロの残余収益(2017年第4四半期))を除く。コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。この事業の影響を受ける数値は、比較を可能とするために再掲している。

<sup>10</sup> 1株当たり0.34ユーロの予定配当は2018年5月16日に開かれる株主総会の承認を得る必要がある。

<sup>11</sup> このソルベンシーレシオは、コファスのソルベンシーIIの解釈に基づく試算である。確定値は試算値とは異なる可能性がある。ソルベンシーレシオの見積額は監査を受けた数値ではない。

#### 4. 展望

2018年、コファスが事業を行う経済環境は良好なままであろう。世界の成長は3.2%とコファス  
は見積もる。したがって、グループは2017年の良好なトレンドが2018年—特に2018年の前半も  
続くと期待する。これによって価格競争が高いレベルを維持することとなり、重要な差別化の  
要因である顧客サービスの質を向上させる必要性がさらに高まるだろう。

コファスは2017年と同じ決意をもって*Fit to Win*を継続する。コファスグループの企業文化の  
現代化と戦略的な計画(顧客第一主義、専門性、協力、勇気と説明責任)に組み込まれた新しい  
価値への関与が計画を成功に導く鍵となるだろう。

グループは計画を上回るペースで既に1,900万ユーロの経費削減を行っており、2018年に3,000  
万ユーロ削減するという目標を維持している。グループは長期的な価値創造に1,900万ユーロ  
の投資を行おうとしている。つまり、商業活動を促進し、顧客サービスを向上させる取組み、  
デジタル変換、求められるソルベンシーのレベルを計算する内部モデルの開発再開などが投資  
対象である。

グループは、サイクルを通して約83%の正味のコンバインドレシオを達成するという目標に向  
けて引き続き努力を続ける

#### 金融アナリストとの電話会議

コファスの2017年9ヵ月間の業績を金融アナリストと協議するための電話会議が2018年2月12日  
のパリ時間午後6時に開催される。電話番号：+33172727403 (France), +442071943759 (UK),  
+18442860643 (US)。会議への参加者用Pin codeは下記のとおり：61270603#

[プレゼンは、次のアドレスから入手可能である。http://www.coface.com/Investors/Financial-reporting](http://www.coface.com/Investors/Financial-reporting)



添付

四半期実績

損益計算書項目(単位：100万ユーロ) - 2016年の数値：SEGM除く*	Q1 2016	Q2 2016	Q3 2016	Q4 2016	Q1 2017	Q2 2017	Q3 2017	Q4 2017	%	% FX除く
粗経過保険料	288.5	277.2	275.8	273.6	282.2	283.4	271.6	272.5	(0.4)%	+2.1%
サービス収益	64.5	60.8	58.5	59.0	66.1	60.0	57.9	61.2	+2.7%	+3.4%
<b>収益</b>	<b>353.0</b>	<b>338.0</b>	<b>334.3</b>	<b>332.7</b>	<b>348.3</b>	<b>343.4</b>	<b>329.4</b>	<b>333.7</b>	<b>+0.2%</b>	<b>+2.3%</b>
<b>保険引き受け収入/損益(再保険後)</b>	<b>20.8</b>	<b>(4.1)</b>	<b>(21.5)</b>	<b>(8.5)</b>	<b>14.5</b>	<b>7.0</b>	<b>34.2</b>	<b>44.0</b>	<b>N. S.</b>	
投資利益(管理費用控除後)	10.8	13.8	18.5	4.9	5.6	20.2	18.9	10.6	x2.1	
<b>当期営業利益</b>	<b>31.6</b>	<b>9.7</b>	<b>(3.0)</b>	<b>(3.5)</b>	<b>20.1</b>	<b>27.3</b>	<b>53.1</b>	<b>54.6</b>	<b>N. S.</b>	
その他営業利益および営業費用	(1.0)	(0.8)	(0.5)	55.7	(1.0)	0.0	(1.3)	1.7	N. S.	
<b>営業利益</b>	<b>30.6</b>	<b>9.0</b>	<b>(3.4)</b>	<b>52.2</b>	<b>19.2</b>	<b>27.3</b>	<b>51.7</b>	<b>56.3</b>	<b>+7.8%</b>	
<b>純利益</b>	<b>18.6</b>	<b>(1.0)</b>	<b>(16.4)</b>	<b>23.3</b>	<b>7.3</b>	<b>12.9</b>	<b>34.8</b>	<b>28.2</b>	<b>+21%</b>	<b>+29%</b>

\*国家の貿易保険管理 (State Export Guarantees Management) を除く；コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。この事業の影響を受ける数値は、比較を可能とするために再掲している。2016年～2017年の変動(%)はSEGM事業を除いたもの。

損益計算書項目(単位：100万ユーロ) - 2016年公表	Q1 2016	Q2 2016	Q3 2016	Q4 2016	Q1 2017	Q2 2017	Q3 2017	Q4 2017	%	% FX除く
粗経過保険料	288.5	277.2	275.8	273.6	282.2	283.4	271.6	272.5	(0.4)%	+2.1%
サービス収益	76.5	74.5	72.9	72.3	66.1	60.0	57.9	61.2	(15)%	(15)%
<b>収益</b>	<b>365.0</b>	<b>351.7</b>	<b>348.7</b>	<b>345.9</b>	<b>348.3</b>	<b>343.4</b>	<b>329.4</b>	<b>333.7</b>	<b>(3.5)%</b>	<b>(1.4)%</b>
<b>保険引き受け収入/損益(再保険後)</b>	<b>26.5</b>	<b>2.4</b>	<b>(13.5)</b>	<b>(2.6)</b>	<b>14.5</b>	<b>7.0</b>	<b>34.2</b>	<b>44.0</b>	<b>N. S.</b>	
投資利益(管理費用控除後)	10.8	13.8	18.5	4.9	5.6	20.2	18.9	10.6	x2.1	
<b>当期営業利益</b>	<b>37.3</b>	<b>16.3</b>	<b>5.0</b>	<b>2.4</b>	<b>20.1</b>	<b>27.3</b>	<b>53.1</b>	<b>54.6</b>	<b>N. S.</b>	
その他営業利益および営業費用	(1.0)	(0.8)	(0.5)	55.7	(1.0)	0.0	(1.3)	1.7	N. S.	
<b>営業利益</b>	<b>36.3</b>	<b>15.5</b>	<b>4.5</b>	<b>58.1</b>	<b>19.2</b>	<b>27.3</b>	<b>51.7</b>	<b>56.3</b>	<b>(3.2)%</b>	
<b>純利益</b>	<b>22.3</b>	<b>3.3</b>	<b>(11.2)</b>	<b>27.1</b>	<b>7.3</b>	<b>12.9</b>	<b>34.8</b>	<b>28.2</b>	<b>+4.0%</b>	<b>+11%</b>
所得税率	30.1%	74.5%	-986.8%	51.2%	52.0%	47.1%	27.3%	47.2%		

累積実績

損益計算書項目(単位：100万ユーロ) - 2016年の数値：SEGM除く*	Q1 2016	H1 2016	9M 2016	FY 2016	Q1 2017	H1 2017	9M 2017	FY 2017	%	% FX除く
粗経過保険料	288.5	565.7	841.5	1,115.1	282.2	565.6	837.2	1,109.7	(0.5)%	+0.2%
サービス収益	64.5	125.2	183.8	242.8	66.1	126.2	184.0	245.2	+0.8%	+0.8%
<b>収益</b>	<b>353.0</b>	<b>691.0</b>	<b>1,025.3</b>	<b>1,357.9</b>	<b>348.3</b>	<b>691.7</b>	<b>1,021.2</b>	<b>1,354.9</b>	<b>(0.3)%</b>	<b>+0.3%</b>
<b>保険引き受け収入/損益(再保険後)</b>	<b>20.8</b>	<b>16.7</b>	<b>(4.8)</b>	<b>(13.2)</b>	<b>14.5</b>	<b>21.5</b>	<b>55.8</b>	<b>99.8</b>	<b>N.S.</b>	
投資利益(管理費用控除後)	10.8	24.6	43.1	48.0	5.6	25.9	44.7	55.3	+15%	
<b>当期営業利益</b>	<b>31.6</b>	<b>41.3</b>	<b>38.3</b>	<b>34.8</b>	<b>20.1</b>	<b>47.4</b>	<b>100.5</b>	<b>155.0</b>	<b>x4.5</b>	
その他営業利益および営業費用	(1.0)	(1.8)	(2.2)	53.5	(1.0)	(0.9)	(2.3)	(0.6)	N.S.	
<b>営業利益</b>	<b>30.6</b>	<b>39.5</b>	<b>36.1</b>	<b>88.3</b>	<b>19.2</b>	<b>46.5</b>	<b>98.2</b>	<b>154.4</b>	<b>x1.7</b>	
<b>純利益</b>	<b>18.6</b>	<b>17.6</b>	<b>1.2</b>	<b>24.4</b>	<b>7.3</b>	<b>20.2</b>	<b>55.0</b>	<b>83.2</b>	<b>x3.4</b>	<b>x3.5</b>

\*国家の貿易保険管理 (State Export Guarantees Management) を除く；コファスは2017年1月1日にこの事業を譲渡した。

損益計算書項目(単位：100万ユーロ) - 2016年公表	Q1 2016	H1 2016	9M 2016	FY 2016	Q1 2017	H1 2017	9M 2017	FY 2017	%	% FX除く
粗経過保険料	288.5	565.7	841.5	1,115.1	282.2	565.6	837.2	1,109.7	(0.5)%	+0.2%
サービス収益	76.5	151.0	223.9	296.2	66.1	126.2	184.0	245.2	(17)%	(17)%
<b>収益</b>	<b>365.0</b>	<b>716.7</b>	<b>1,065.4</b>	<b>1,411.3</b>	<b>348.3</b>	<b>691.7</b>	<b>1,021.2</b>	<b>1,354.9</b>	<b>(4.0)%</b>	<b>(3.4)%</b>
<b>保険引き受け収入/損益(再保険後)</b>	<b>26.5</b>	<b>28.9</b>	<b>15.4</b>	<b>12.9</b>	<b>14.5</b>	<b>21.5</b>	<b>55.8</b>	<b>99.8</b>	<b>x7.8</b>	
投資利益(管理費用控除後)	10.8	24.6	43.1	48.0	5.6	25.9	44.7	55.3	+15%	
<b>当期営業利益</b>	<b>37.3</b>	<b>53.5</b>	<b>58.5</b>	<b>60.9</b>	<b>20.1</b>	<b>47.4</b>	<b>100.5</b>	<b>155.0</b>	<b>x2.5</b>	
その他営業利益および営業費用	(1.0)	(1.8)	(2.2)	53.5	(1.0)	(0.9)	(2.3)	(0.6)	N.S.	
<b>営業利益</b>	<b>36.3</b>	<b>51.8</b>	<b>56.3</b>	<b>114.4</b>	<b>19.2</b>	<b>46.5</b>	<b>98.2</b>	<b>154.4</b>	<b>x1.4</b>	
<b>純利益</b>	<b>22.3</b>	<b>25.6</b>	<b>14.4</b>	<b>41.5</b>	<b>7.3</b>	<b>20.2</b>	<b>55.0</b>	<b>83.2</b>	<b>x2.0</b>	<b>x2.0</b>
所得税率	30.1%	41.8%	48.8%	50.1%	52.0%	49.0%	36.9%	40.8%		



## 連絡先

### MEDIA

Jonathan PEREZ  
T. +81 (0)3 5402 6108  
[jonathan.perez@coface.com](mailto:jonathan.perez@coface.com)

### ANALYSTES / INVESTISSEURS

Thomas JACQUET  
T. +33 (0)1 49 02 12 58  
[thomas.jacquet@coface.com](mailto:thomas.jacquet@coface.com)

Cécile COMBEAU  
T. +33 (0)1 49 02 18 03  
[cecile.combeau@coface.com](mailto:cecile.combeau@coface.com)

### 2018年財務関連スケジュール (変更の可能性あり)

2018年4月24日：2018年第1四半期業績の発表  
2018年5月16日：株式市場閉鎖後の年次株主総会2017  
2018年7月26日：2018年上半年業績の発表  
2018年10月24日、株式市場閉鎖後：株式市場開始前の2018年9カ月間業績の発表

### 財務情報

本報道資料並びにコファスSAの総合規制情報は、グループのウェブサイトから入手できます：  
<http://www.coface.com/Investors>

代替的な業績測定値(APM)に関する規制情報については弊社の2017年S1および2016年登録文書を参照ください

### Coface: for trade -共にビジネスを構築

70年の経験と最も幅広い地域のネットワークを持つことにより、コファスは取引信用保険、リスク管理およびグローバルエコノミーという分野において、世界有数のエキスパートとなりました。業界で最も機動的で、グローバルな取引信用保険のパートナーになるという目標のもと、コファスの専門家たちは世界経済の動きを常に分析しながら、50,000社の顧客事業の成功と成長、活性化のサポートを行っています。コファスグループのサービスとソリューションは、国内及び輸出市場で販売能力を向上するための与信判断のサポートと売掛債権の保全を含みます。2017年にはコファスの従業員は100カ国で4100名となり連結売上高は14億ユーロとなりました

[www.coface.jp](http://www.coface.jp)

コファスSAはユーロネクスト証券市場のA部にて上場しています  
ISINコード：FR0010667147 / ティッカーシンボル：COFA



免責事項 本報道資料で示される一部の表明は、将来の出来事、トレンド、見通し又は目標に顕著に関連する予測を含む場合があります。これらの予測は本質的に特定・不特定のリスク及び不確実性を伴うものであり、多くの要因による影響を受けて、実際の結果と本報道資料内の表明とのあいだに相当の誤差が生じる可能性があります。コファスグループの事業に影響を及ぼす可能性のある重要な要因、リスク、不確実性について説明するために、2017年4月12日に通し番号R.17-016で提出したコファスグループの「2016年登録書」のうち、セクション2.4「コーポレートガバナンス、内部統制及びリスク管理手続きに関する取締役会会長の報告」並びに第5章「主なリスク要因及びグループ内でのリスク管理」をご参照ください。コファスグループには、上記の予測の更新を発表する、又は将来の出来事又はその他の状況について新たな情報を提供する予定又は義務はありません。